



本学会は、学問の統合および緊急を要するヒートアイランド対策および技術を検討する場として設立されました。本学会は、従来の学会とは趣を異にして、大学・研究者、国および東京都などの自治体、企業、そして、個人・NPO・NGO・市民団体などの幅広い分野の方々と、互いに連携をとりながら平行に研究・技術開発・導入普及などを進める組織を目指しています（設立趣意書より）。

日本ヒートアイランド学会

Heat Island Institute International

第9回イブニングセミナー

2006年11月22日(水) 18:00～20:00 太刀川記念館 3階 多目的ホール

本イブニングセミナーは、話題提供者を招いたヒートアイランドに関する勉強会と、本学会での取り組みを皆で考えて盛り上げる“ざっくばらん”な交流会の2部構成となっています。堅苦しい雰囲気は厳禁、どなたでも分かりやすく勉強、ご自由にご発言できるセミナーです。会員の皆様は、周囲の方をお誘い合わせの上、ふるってご参加下さい！(非会員の方も即ご入会できます。)

日時 2006年11月22日(水) 18:00～20:00

場所 立教大学池袋キャンパス 太刀川記念館 3階 多目的ホール

参加費 1,500円(資料および軽食・飲み物代含む)

参加資格 日本ヒートアイランド学会 会員(即入会可)

申込方法 本学会ホームページのイブニングセミナー参加申込みフォーム：
http://www.heat-island.jp/news/index_3.htmlより、必要事項を明記の上、お申し込み下さい。

締切締切 2006年11月21日(火) 17:00

スケジュール

18:00～19:20 ヒートアイランド勉強会

話題提供者：足永 靖信 氏((独)建築研究所 環境研究グループ)
「ヒートアイランド対策の効果を知る」

ー スーパーコンピュータによる解析 建物から都市・地域まで ー

ヒートアイランドは都市全体のスケールで生じる現象です。ところが、対策自体は建物の緑化や道路の素材など小さい単位で実施されることが多く、ヒートアイランド現象と個々のヒートアイランド対策にはスケールのギャップが大きいことが分かります。例えば屋上緑化を行うと建物の表面温度は10～15℃も下がるのでそこでの効果はとても明快ですが、緑化建物が普及すると都市の気温が全体としてどの程度下がるかを予測することはなかなか難しいのです。

今回のテーマ「ヒートアイランド対策の効果を知る」では、数値シミュレーションにより都市の気温を予測する技術を紹介いたします。これまで地球温暖化研究などに使われてきた地球シミュレータをヒートアイランドの研究に用いることで、計算メッシュ5億個を越える大規模な計算を実現することが出来るようになりました。建物から都市に至る熱環境をくまなく知ることが出来れば、ヒートアイランド対策のリアリティ獲得に役立つと期待されています。

セミナーでは地球シミュレータを用いた対策効果の評価事例を紹介すると共に、ヒートアイランド対策の今後の展開についても話題提供いたします。

19:30～20:00 交流会

日本ヒートアイランド学会の今後の取り組みについて語り合しましょう!

お問い合わせ

日本ヒートアイランド学会事務局

TEL:03-5823-3563 FAX:03-5823-3564

E-mail:info@heat-island.jp

皆様のご参加をお待ちしています!

■セミナー会場(立教大学池袋キャンパス太刀川記念館3階多目的ホール)へのアクセス
JR山手線・埼京線・高崎線・東北本線・東武東上・西武池袋線・地下鉄丸ノ内線・有楽町線
「池袋駅」下車 西口より徒歩約7分

